

GPA制度について Q&A

Q1 グレード・ポイント・アベレージ（以下「GPA」という。）制度とは？

GPA制度とは、欧米の大学で一般的な成績評価方法で、学生一人ひとりの履修科目の成績評価をグレード・ポイント（以下「GP」という。）に置きかえた平均を数値により表すものです。

Q2 「GP」とは？

本学においては、成績評価基準及び各評価に与えられるGPを以下のとおり定めています。

評 価	評 点	G P	評 価 基 準
秀 (S で表示)	80 点以上で特に優れた成績	4	到達目標を大きく上回って達成できている
優 (A で表示)	80 点以上	3	到達目標を上回って達成できている
良 (B で表示)	70 点以上 80 点未満	2	到達目標を達成できている
可 (C で表示)	60 点以上 70 点未満	1	最低限度の到達目標を達成できている
不可 (D で表示)	60 点未満	0	最低限の到達目標を達成できていない
失格 (F で表示)	なし	0	出席不足などで定期試験受験の資格無と判定した場合及び定期試験の受験を放棄した場合

Q3 GPA制度の目的は？

学習到達度を客観的に評価することにより、学生の学習意欲を高め、適切な修学指導に資することの一助にすることを目的としています。

Q4 GPA制度の利用方法は？

指導教員等による履修指導や学習支援等に利用します。また、学生自身の履修計画の作成に活用されることを大いに期待しています。また、大学院入学試験や各種奨学金等の選考に利用する場合があります。

Q5 対象の学生は？ 実施時期は？

対象は学部学生(非正規の学生は除く)とし、平成29年度入学の1年次学生から年次進行とします。3年次編入生は、平成31年度からの年次進行となります。大学院学生は対象外です。

Q6 GPA算出の対象科目は？

本学で開講する授業科目のうち、卒業要件に算入できるすべての授業科目をGPAの対象授業科目とします。

ただし、次に掲げる授業科目に該当する場合は、GPAの対象外とします。

- (1) 合格か不合格、または認定か非認定により判定する授業科目
- (2) 入学または編入学前に修得し、本学で単位認定された授業科目
- (3) 他の大学等で履修し、本学で単位認定された授業科目
- (4) 大学以外の教育施設等において学修し、本学で単位認定された授業科目
- (5) 履修登録取消の手続きを行った授業科目

Q7 GPAの種類と算出方法は？

各年度及び通算のGPAは、次の式により計算し、その数に小数点以下第二位未満の端数があるときは、小数点以下第三位の値を四捨五入して得た値とします。

$$\text{年度GPA} = \frac{(\text{当該年度の履修科目のGP} \times \text{当該科目の単位数}) \text{の総和}}{\text{当該年度の履修科目の総単位数}}$$

$$\text{通算GPA} = \frac{(\text{全学期の履修科目のGP} \times \text{当該科目の単位数}) \text{の総和}}{\text{全学期の履修科目の総単位数}}$$

Q8 「履修登録」とは？

授業を履修するためには、履修登録をする必要があります。これを怠ったり、誤ったりすると単位が認定されないこととなりますので、注意して慎重に行ってください。各期の授業開始後、所定の期日までに、Campusmate-Jを使って履修を登録してください。履修登録期間後は登録できません。

Q9 「履修登録取消」とは？

「履修登録取消」は、授業を受けてみたものの授業内容が勉強したいものと違っていた場合や、授業についていけないだけの知識が不足していた場合など、そのままでは単位を修得することが難しいと判断される際に、履修登録取消期間内に限り、履修登録を取り消すことができるものです。

ただし、「履修登録取消」した科目に替わる科目の追加登録は、履修登録期間を過ぎているためできません。

Q10 「履修登録取消」の申請手続は？

「履修登録取消」の申請手続は、履修登録と同じようにCampusmate-Jで行います。集中授業科目については、Campusmate-Jでの履修登録取消に加え、集中授業の日程が確定した後に、再度教務学生課の窓口で申請手続を行うことができます。

申請時期は以下のとおりとし、改めて通知します。

[Campusmate-J] で申請 前期・前期集中科目：5月中旬（1週間程度）

後期・後期集中科目：10月下旬（1週間程度）

[教務学生課窓口で申請] 前期集中科目のみ：8月1日～（2週間程度）（※）

後期集中科目のみ：12月1日～（2週間程度）（※）

※取消開始日が休日の場合は、翌講義日からとする

また、履修登録取消期間以外の申請は原則認めませんが、病気等のやむを得ない事由で、履修登録取消の申請ができなかった場合は、申請期間外であっても認めることがあります。

Q11 履修登録後に休学した場合は？

履修登録後に当該学期の休学の申し出があった場合は、原則として当該学期の授業は、履修取消扱いとします。

Q12 履修を放棄した科目の取り扱いは？

履修の登録取消しをせずに、授業を欠席し続けたり、試験を受けないで履修を放棄した授業科目については、GPAの算出において、成績の評定を失格（GP=0.0）として扱います。

Q13 不正行為により単位没収とされた成績の取り扱いは？

不正行為により単位没収とされた成績は当該成績の評定を失格（GP=0.0）とし、年度GPA及び通算GPAの算出を行います。

なお、当該学期のGPA算出期日以降に不正行為により単位没収とされた成績は当該成

績の評価を失格(GP=0.0)とし、年度GPA及び通算GPAの算出を行います。

Q14 GPAの算出期日は？

GPAの算出は、学期ごとに定められた期日までに確定した成績に基づいて、成績通知日の直前に行います。

Q15 GPAの確認方法は？

Campusmate-J の「成績照会」画面で、年度GPA及び通算GPAの確認ができます。

Q16 学期末近くに実施される集中講義の成績の取扱いは？

成績入力期限との関係で、一旦は当該年度GPAには算入されずに表示されることがありますが、次の学期以降の通算GPAには算入されます。(当該年度GPAは後日再計算されます。)

Q17 不合格(不可)となった授業科目が再履修で合格となった場合の取扱いは？

不合格となった授業科目を再度履修し、合格となった場合、過去に受けた不合格の授業科目についてもGPAの算定の対象とします。

Q18 成績証明書への記載は？

導入日以降、適用対象者の成績通知書にはGPAを記載しますが、成績証明書には記載しません。

Q19 その他

GPA制度の詳細については、教務学生課までお問い合わせください。